



発行者 測 志 会

〒546-0023  
大阪市東住吉区矢田1-5-9  
近畿測量専門学校 内  
TEL: 06-6607-5650  
FAX: 06-6607-8830  
<https://www.kinsoku.ac.jp/alumni/>  
Mail: sokushikai@kinsoku.ac.jp



### 測量技術

会長 井上 善嗣

平素は何かと測志会にご理解とご協力を賜り心より感謝を申し上げます。第四十回より測志会会長を仰せつつかつております井上善嗣でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。平成二年三月に二十期生として卒業し、以来建設コンサルタント業を努めて参りました。代表就任後、社の内外で多くの測志会員の皆さんと接することは、自分の職責を果たすという励みにもなっております。

さて近年の測量業界においては新技術が次々と導入されております。作業員の高齢化、人手不足を踏まえ、少人数で工程日数を減らすには三次元点群測量・レーザ測量への移行も必須となつてきております。当社もレーザ測量機、UAV搭載測量機を保有し、これらを用いた測量を実施しております。発注者から高い評価を得ることができています。これらの新技術についてのメリット、デメリットは旧来より提示されてはいますが、私が実際に当社の現場作業を体験してみて実務者ベースとして気付いた点を簡単に述べさせていただきます。

まず、地上レーザ測量についてですが、平面図作成時に、観測漏れの場所を写真データで照合するよりも確認がしやすく、再観測のための現場確認時間、手間及びコストが削減できています。当社設計課からの追加要望について、も実に簡単に対応できています。UAVを用いた測量については現場の状況を一目で把握でき、発注者への説明も容易になりました。当然ですが、危険箇所や高所の観測も実際に実施することができ、短時間化に貢献してくれています。当社では砂防や急傾斜点検時に大活躍してくれています。これらにより、働き方改革、若手・女性社員の育成などあらゆる人事方面にも改革及び改進を見ることができており、感謝しかありません。

結びに、近畿測量専門学校のご繁栄と、会員皆様方のご健勝、ご活躍を心より祈念申し上げます。

### 近況のご報告

校長 富浩一郎



はやくも暑い日が続いておりますが、卒業生の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか？

今年も測志会総会・懇親会が6月28日に盛大に開催されます。毎年、業界で活躍をされている卒業生の皆様とお会いできることを楽しみにしております。

さて、近畿測量専門学校は今年35名の学生が入学し、学業に励んでおります。今年も5年ぶりにダイヤモンド滋賀で1泊2日の新年度オリエンテーションを実施し、学生間はもちろん、教員とも懇親を深めることができました。

近年の少子化がますます加速し、本校を取り巻く環境も大変厳しい状況が続いている中、昨年より支援企業型推薦選考を始めました。この選考は測量関係企業から学費の支援が受けられるもので、就職後の勤務期間に応じて最大で全額返済免除になります。入学と同時に就職先も確約されるので安心して勉学に励むことができます。経済的な理由で進学を断念する方を支援するための制度となっております。ご興味のある企業の方は是非お問合せください。これからも多くの卒業生が社会で活躍するための教育



### 第42回 測志会 総会・懇親会のご案内

日時：令和7年6月28日(土)  
17時00分 受付開始 / 17時30分 総会開会  
場所：大成閣  
(Osaka Metro 心斎橋駅 5号出口より徒歩2分)

懇親会費：正会員 3,000円  
近畿圏外在住の正会員 3,000円  
平成28～令和6年度卒業生 2,000円  
在校生 1,000円  
(当日、会場受付でお支払いください)



### 令和6年度 会計報告

収入の部	支出の部
前年度繰越金	通信費
終身会費	事業費
総会寄付	事務費
会報広告料	会合費
懇親会費	慶弔費
講習会受講料	振込手数料
雑収入	次年度繰越金
合計	合計



### 社会変化と教育課程の変遷

教頭/教授 石井 裕介

入梅の候、測志会会員のみなさまには、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は学校教育に多大なるご協力ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

令和六年十二月より、学校を設置する学園の組織変更により新設された教頭職に就任いたしました。職責を全うすべく、次世代の測量・地理空間情報技術者の育成に努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻いただきますようお願い申し上げます。

平成十七年度に非常勤講師として奉職して以来、今年度で二十年目となります。当時は大阪市立大学大学院に在籍する学生であり、土木計画や交通計画を扱う研究室に配属されていたことから、「土木工学概論」を担当する講師として着任いたしました。平成二十二年度に常勤教員として採用され、平成二十九年に測量法に定める専任教員、令和六年に主任専任教員の有資格者であることを国土地理院から確認を受け、現在に至ります。

この二十年で、教育環境は社会ニーズとともに変遷してきました。平成十九年度に科目改定があり、現在の教育課程を構築しました。これ以降十八年間は改定していませんが、講義内容は小さな改定が積み重ねられ、当時と比較すると半数以上変更された科目もあります。

機器も変わりました。地形測量は平板から電子平板に変更されました。GPS測量機はGNSS測量機となり、スタティック法やRTK法に加え、近年ではネットワーク型RTK法による基準点設置の実習も採り入れてあります。また、計算器はポケコンから関数電卓に変わり、これに伴って「プログラミング」で扱う言語をN88BASICからExcelVBAへ変更し、令和五年度からはPythonを採用しています。コンピュータは、教室設置のデスクトップ型から個人所有のノート型へ変わりました。クラウドサーバを活用し、いつでも学習ができる環境を整備しました。

令和七年四月一日に測量法施行規則が改正されたことを受け、再び教育課程を改定する計画です。十八年前と同様、社会ニーズに対応した教育課程となるよう科目の改廃を行います。少子高齢化や四年制大学への進路志向等が相まって、専門学校は非常に厳しい状況にあります。この教育課程の改定が本校の魅力を再び高め、測量を一生の仕事とする卒業生が一人でも増えることを願ってやみません。引き続き、会員各位のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



**土地家屋調査士 午後部 試験攻略のための 初学者向け 通信教育**

## 新最短合格講座2026

脅威的な合格実績!!  
令和6年度 合格者505名中 **311名輩出!!** 合格占有率 **61.6%**

無料体験受講【全コマ(約11時間)】

特典 試験会場に持ち込める 縮尺定規「ずいすい君」  
記述式用器具付き! 全円分度器

内堀 博夫 山田 典司 山井 由典  
本学院専任講師 本学院専任講師 本学院専任講師

～短期合格を実現するための(択一式)合格ノート+記述式攻略ノートによる本格的通信教育!～

短期合格をめざすためには、本試験で問われる最重要項目を、繰り返し何度も学習することが必要です。本学院では長年にわたる土地家屋調査士講座の受験指導経験に基づき、初学者が最も効率よく学習できるよう工夫を凝らしたオリジナル教材『(択一式)合格ノート(全4冊)』と『記述式攻略ノート(全3冊)』を作成しました。これにより初めて学習する方の学習時間の短縮を実現することが可能になりました。この「短期集中プログラム」に基づいた「新・最短合格講座」は、これまでの最短合格講座以上に、豊富な教材群で短期合格をサポートしていきます。

毎月開講!! MP4映像ダウンロードタイプ ¥152,600 近測生減免学費 ¥122,080

※この広告の内容は発行日2025年4月現在のものであり、事前の予告なしに変更する場合があります。あらかじめご承知おください。

高実績と信頼 大人が選ぶ LICENSE SCHOOL お申込み方法については「近測生」とお申し出になりご連絡ください。

**東京法経学院** 〒162-0845 東京都新宿区山谷本村町3-22 ナカパビル1F  
TEL.03(6228)1453 FAX.03(3266)8018 ホームページ: <https://www.thg.co.jp>

測量士・測量士補国家試験免除校

## 近畿測量専門学校

■情報測量学科(2年制) ■測量専門学科(1年制)  
Wスクール 土地家屋調査士コース・初級公務員コース

<https://www.kinsoku.ac.jp>

日本を支える、測量士になる。